



## 2026年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年5月8日

上場会社名 株式会社クボタ 上場取引所 東  
 コード番号 6326 URL <https://www.kubota.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 花田 晋吾  
 問合せ先責任者 (役職名) 事業管理部長 (氏名) 岡田 裕二郎 TEL 06-6648-2645  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（電話会議、機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

### 1. 2026年12月期第1四半期の連結業績（2026年1月1日～2026年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	810,012	13.7	98,042	59.1	102,778	62.8	79,142	64.5	73,285	77.2	91,860	—
2025年12月期第1四半期	712,556	△8.1	61,615	△40.2	63,119	△40.5	48,106	△39.2	41,346	△43.3	△55,469	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	64.45	—
2025年12月期第1四半期	35.97	—

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	6,265,166	2,932,992	2,687,235	42.9
2025年12月期	6,204,909	2,873,024	2,622,985	42.3

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期（予想）	—	26.00	—	26.00	52.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,600,000	10.0	160,000	11.9	169,000	11.6	115,000	24.4	101.14
通期	3,150,000	4.3	300,000	13.0	317,000	12.4	210,000	12.5	184.69

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① I F R Sにより要求される会計方針の変更：無

②①以外の会計方針の変更：無

③会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年12月期1Q	1,138,716,846株	2025年12月期	1,138,716,846株
2026年12月期1Q	1,652,579株	2025年12月期	1,652,299株
2026年12月期1Q	1,137,064,336株	2025年12月期1Q	1,149,409,813株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：有（任意）

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 将来に関する記述等についてのご注意

本資料で記述されている業績予想及び将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、当社を取り巻く経済状況・為替レート・農業政策・公共投資及び民間設備投資の動向・自然災害の発生・市場における競争的な価格プレッシャー及び市場に受け入れられる製品を当社が設計・開発し続けていく能力等があります。ただし、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(2) 決算補足説明資料の入手方法

当社は、2026年5月8日(金)に機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会(電話会議)を開催する予定です。また、決算説明資料は、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。